

R6年度 上田市立丸子北小学校 学校関係者評価

学校教育目標	めざす子どもの姿	総合評価
1 仲良く助け合う子 2 進んで学び、自分の考えが言える子 3 最後までやり抜く子	○自分やまわりの人を大切にする子ども ○しっかり考え、自分から動ける子ども ○力を合わせて粘り強く追究する子ども	・先生方が新しいことに取り組もうという工夫している点が見られる。 ・子どもたちが主体的となり、考え行動している場面をたくさん見ることができた。 ・3つの教育目標に向かい、子どもたちが成長しているように感じます。フリースタイルプロジェクトが始動しはじめたばかりですが、教育目標を達成していくために活動の中心になっていくように感じます。

分野		評価項目	評価の観点	学校関係者評価					
				A	B	C	D	校関係評価者によるご意見	
重点 目 標		① 主体的な探究	児童が興味関心のある事柄について、探究できる時間を設定して、探究力の向上を図ったか。	○				・フリースタイルプロジェクトがとてもよい。子どもたちが楽しそうに探究の時間を過ごしているのがわかる。 ・子どもたちが「学校は楽しい」と答えている数が90%以上であり、十分目標が達成されている。 ・心みがき清掃はほぼ定着してきている。どう発展させていくかと、新任職員へどうつなげていくかが課題である。	
		②自分から進んで挨拶プラス	「言葉遣いやマナーを意識した主体的な挨拶を実践」できるよう取り組んだか。		○				
		③学び合い学習と学力向上	「学力向上」に向けて、日々の授業を見返し、改善してきたか	○					
		④心みがき清掃	「自分自身と向き合い自分を成長させる時間」になるよう取り組んできたか	○					
教育 活 動	学習指導	基礎的な 学力の定着	学力の向上をめざし、子どもたちが「わかった」「楽しい」を実感する授業を実施してきたか		○			・40分午前5時間授業やフリースタイルプロジェクトなど学校が新しい方向を目指して一歩踏み出したことが、子ども達の意欲につながっている。 ・授業参観に参加させていただき、使用する教材、課題等を日々工夫されていることや子どもたちに寄り添っていただいていることを実感できました。 ・地域の行事も減り、核家族化も進む中で子どもたちの人間関係の形成に大切な役割を果たしていただきありがたい。相談できる友だちがいることは人間関係がしっかりと育っていることを感じます。	
			授業につながる宿題を工夫し、保護者と協力しながら、学年に応じた指導をしているか。			○			
	生徒指導	より良い 人間関係づくり	子どもたちが楽しい学校生活を送れるように、一人ひとりが存在感をもち、学び合える雰囲気 of 学級づくりを行っているか。	○					
			子どもたちが、安心して生活できるように、学級の人間関係に敏感になり、児童の心に寄り添った支援をしてきたか。		○				
学 校 運 営	地域との連携	学校からの 情報発信	学校は、日頃の学校教育の理解や信頼を得るために、「学校便り・学年便り・ホームページ」等で、学校の様子を伝えているか。	○				・校長先生が先頭に立って発信しているのがよい。 ・ホームページ、お便り、校舎の展示などで大変学校の活動がわかりやすい一年でした。	
		安全安心対策	学校は、毎日の下校指導や地域の「安全見守り隊」と連携して、事故防止や安全指導を進めているか。		○				・自然災害、交通安全などその都度しっかりと対応していただいています。 ・保護者アンケート⑪A28%と低いのが気になる。具体的な問題点を探していきたい。 ・日々子どもたちの姿に寄り添い対応していただいているように感じます。 ・保護者アンケートで、学校へ相談のA35%と比較的低い。学校では体制を整えているが、いまだに保護者には相談しづらいことがあるのではないか。保護者や子どもの言うに言えないような思いが聞けるようでありたい。
	研修	授業改善と 児童理解	教師は、学習指導や生徒指導等で研修したことを、日常の授業に生かしているか。	○					
		職員の綱紀粛正	「非違行為防止」に努めているか。	○					
	相談支援	子どもや 保護者への 教育相談	保護者や子どもからの相談に対して、関係職員や関連機関とも連携しながら、適切な対応をしているか。	○					

○評価基準 = A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった